



よこはま プロバス通信

No23号 2017年10月発行

<http://yokohama1probus.com/>

情報委員会・編集委員

情報委員会所在地: 藤沢市宮前
383-1 電話 0466-26-7168

第184回 6月例会&18回総会

32名参加

2017年6月9日(土)
13:00~15:30
場所 道交会館 6F

2. 会長挨拶

改めまして、こんにちは。1年前の6月の総会の場所で私が会長に皆さんに選んでいただいてなりました。私は雨女ですが、みんなが出来やすいように、天気が応援して下さいましたね。本日は、我がプロバスを大事にして下さっている横浜山手ロータリーの高田さん、根本さん、平賀さんにお越しいただき、本当にありがとうございます。では例会を速やかに進めて、総会の場でいろいろな思い出を語りたいと思います。本日はよろしくお願いします。



3. ゲスト紹介 岩城 孝子 会長

横浜山手RC: 近藤 真江氏、高田英美子氏、平賀 泰氏

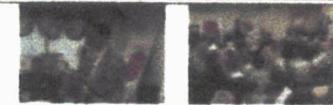


4. ピジター紹介 一色 宏氏

紹介 宮川会員



6月は 金子津子会員 保谷英雄例会委員長 岩城孝子会長 でした



金子 淳子氏 (6/1 1)

私は良い者になろう。優しい心が紫陽花のことば
今日より明日、新しい自分になろう。
6月生まれの私はたくさんあるお花の中で、紫陽花が一番好きです。
ただ、花言葉が移り気という事で、ちょっと気がかりです。
今日はありがとうございました。



保谷 英雄氏 (6/2 1)

苦節60年、60代最後の誕生日です。最後の1年 良い言動、行動、センスを
とって行きたいと思います。1年後にはこのプロバスでは70歳で道徳があって
入徳があって、そういう人たちに追いつきたいと思います。
どうぞよろしくお願ひいたします。



72歳になります。元気で頑張りたいと思います。梅雨の今の季節にドクダミの花、
体にいいんだそうです。そんなお花も素敵だなあと思います。
昨年、今年と誕生日月を祝っていただきましたが、変わらずに1年が過ぎたことをうれしく
思います。ありがとうございました。



6. 会務報告

(1) 理事会協議及び決定事項 須藤 照夫幹事
特にございません。



2) 各委員会報告

・例会委員会 保谷 英雄 例会委員長

今回席順をばらばらにしたが大変だったので、次回は3ヶ月後か 4ヶ月後になるかわから
りませんが、よろしくお願ひします。



・会員委員会 持田 久次 会員委員長

今回の誕生日お祝い品贈呈で会員への贈呈が終了したが、欠席者の贈呈品を次期会員
委員長へ引き継ぎだ。



・情報委員会 神谷 恒夫 情報委員長

よこはまプロバス通信第22号を発行しました。
今回は4月に行った移動例会と女性3名の記事をメインに掲載しました。
これを作成するには、皆さんからの記事の寄稿、写真の提供関口さんの方で毎回やってい
ただいているホームページ、これを利用して作っている訳ですから、皆さん方のご協力無くし
ては絶対出来ません。これらの事をお願いして報告を終わります。

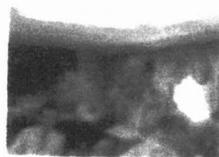


(3) 全日本プロバス協議会 中村 實 全日本会長

皆さん、こんにちは。5/23、5/24に長崎県壱岐という所で北九州地域のプロバスの会合が二
ございました。皆さま方は壱岐、対馬という言葉を色々な所でお聞きになられたと思います。小学
校6年生か中学生の時に魏志倭人伝という話がありまして、その中に中国人の日本人をどのように
見ているかという事が簡潔に書かれている。その中で壱岐の島について2008字(全部漢字)
でよく書かれていて、北九州のプロバス俱楽部はいくつもあるが、中心になったのは壱岐、対馬
の壱岐俱楽部で人数は少ないが非常に熱心にやってくれて福岡、北九州、鹿児島からも駆けつけ
てくれた。こちらからは、全日本を代表して会長の中村、森山幹事長が参加した事をご報告いた
します。来週の金曜日、大阪俱楽部の例会と大阪地域の俱楽部が集まる会合がありますので、森
山幹事長と一緒に祝辞を述べに行って参ります。



8. 同好会活動報告と予定 参遊会長 審永 和男
 *「ニニニサロン」(茨原) 8/18 (金) 理事会終了後
 *ボウリング同好会 (持田) 6/28 (水) 15:00 ラウンドワン
 *パソコン勉強会 (須藤) 6/19 (月) 15:00 県サホートセンター 710会議室
 *英会話勉強会 (加藤豊) 6/23 (金) 15:00 東ビル
 *旅行会 (保谷) 秋以降に発表予定
 *カラオケ同好会 (審永) 希望者で実施
 *ゴルフ同好会 (鶴口) 6/6 伊勢原カントリークラブ 10名参加
 *海山同好会 (鶴口) 5/23 野島公園 24名参加



9. 事務局報告 松下 尚雄 事務局長
 ・進交会の佐藤事務局長より進交会館の建て替えについて説明があった。
 ・会員の欠席理由
 小磯氏 (役所関係の打ち合わせ、遅参)
 佐川氏 (退会)
 鈴木氏 (アメリカからの友人出迎え)
 西山氏 (具合が悪い、退会予定)
 吉原氏 (退会)



10. 月の歌 夏の思い出 全員起立合唱

11. 今後の予定 須藤 照夫幹事 上記

12. 閉会の言葉 須藤 照夫幹事
 以上をもちまして、第18回例会を終了致しました
 ありがとうございました。

以上

第18回定期総会 作成者 持田 久次

開催日時：平成29年6月9日（金）13:30～14:35
 会場：進交会館 みなと俱楽部
 会開司会：須藤照夫 幹事
 引き継ぎ休まずに第18回定期総会を開催します。

1. 会長挨拶 岩城 孝子氏

いよいよ総会を迎えることとなりました
 私のスローガンは、「今・いまできることを一生懸命に心で頑張りたい」というのがテーマでした。本当に皆さんのおかげで、どの行事にも一生懸命参加してきました。しかし、いまできることを一生懸命やるにはその心が無いと出きないとあります。今、どんな人を思い出しても、ありがとうございます。感謝申し上げます。須藤さん、幹事さん、事務局長とかにお世話になりました。横浜山手ロータリーに生んでもらって、育ててもらって、チヤーターメンバーの方々や平賀さんがいつも例会や総会にきていたいって感謝の念でいっぱいです。まず、ありがとうございます。で、会長の挨拶とします。心より感謝申し上げます。



議長選出 議長：会則により岩城 孝子 会長

2. 議事

- (1) 年間活動報告 全般的に報告
 ①例会委員会報告 岩城 孝子 会長
 例会を174回～184回まで開催した。
 ②会員委員会 保谷 英雄 例会委員長
 離生月のお祝い品の贈呈は6月誕生月の4名で満りなく終了した
 お祝い品、未受領者3名は次期会員委員長へ引き継いだ
 どうも、1年間ありがとうございました
 ③情報委員会 神谷 伸夫 情報委員長
 よこはまフロバス通信第20～22号を発行した
 赤坂迎賓館の予約が取れなかつたので、引き継ぎ、個人的に予約を
 取ります。どうも、1年間ありがとうございました



- (2) 2016～2017年度 決算報告 松下 尚雄 会計担当

- 松下会計担当から決算報告書により説明あり
 (3) 決算監査報告 平野 正志 会計監査
 平野会計監査から決算報告書を監査した結果、収入支出とも正確であることを認める旨、報告あり。決算監査報告について拍手で承認
 (4) 会則改定 (会員資格) (案) 岩城 孝子 会長
 第6条②項を付加する旨、説明があり
 (5) 審議応答 会則改定 (会員資格) 承認

- 6) 理事選出・新役員構成 (案)について 岩城 孝子 会長
 最終真に新役員候補の掲載あり。会計監査に小磯氏、常任理事に森山幹事も候補。役員候補について拍手で承認。



1. 新会長あいさつ

この1年間、岩城会長には大変お世話になりました。ありがとうございました。
また、前期役員の皆様にもお世話になり併せて厚くお礼申し上げます。
岩城会長には持ち前のこの元気と明るさを会員全員が頑張り、1年間楽しくプロバス俱乐部に参加することができました。
改めてお礼申し上げます。

そして、会長から何度もお話をあったように、横浜山手ロータリークラブ並びに2001年のチヤーターメンバー、会長、乙幡さん、松田さん、加藤義一さんらの基礎創りがあつて、このこの会であることに改めて感謝申し上げます。

さらには、今日の横濱プロバスの発展には、創立10周年記念大会実行委員長でもあつた故加藤会長はじめ当時のメンバーのご尽力を忘れることはできません。
こうした諸先輩の築いてきた基礎、伝統を踏まえまして、2021年の創立20周年に向けて、更に横濱プロバス俱乐部を発展させていきたいとかんがえております。

新役員メンバー一丸となって頑張りますので、皆様のご支援をどうかよろしくお願い申し上げます。

以上、皆様にご協力をお願いしまして会長の挨拶とさせていただきます。

荻原 信吾 会長



例会委員長 例会委員長の樋口健太郎です。例会1年間よろしくお願ひ致します。	会員委員長 会員委員長の小野寺あい子です。7月誕生の方々より出来るだけセレブの良い品を選んで皆さんへ贈んでもらえるように努力致します。何卒よろしくお願い申します。	情報委員長 前年度の会員委員長に引き継ぎ情報委員長を仰せつかりました持田久次です。よこはまプロバス通信の年3回の発行とホームページで開口さんにお世話になります。今後1年間よろしくお願いします。	事務局 事務局の林下(右)です。引き継ぎ丹野さんにお願いし事務局会計をやります。

2. 来賓あいさつ 横浜山手ロータリークラブ

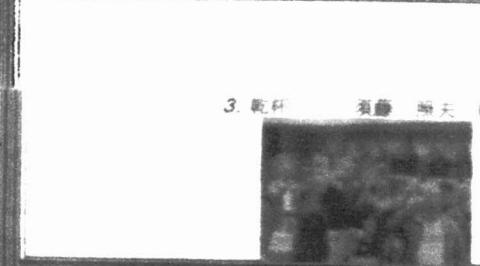
横浜山手ロータリーの近藤と申します。新旧の会長さんも出られて、おめでとうございます。1年間頑張られた、あのはつらつとした最後の声が聞けたので、うれしく思っております。
ちょうど、山手ロータリーの10周年記念行事として、この横濱プロバス俱乐部を立ち上げた訳ですので、こんなに元気に成長したので我々もほんとに自慢になっておりますので、これからもお付き合いのほど、よろしくお願い致します。



4. 動 談



3. 乾杯　須藤　慶太　幹事



6. 閉会のことば 加藤 義一幹事



第185回 7月例会

29名参加

2017年7月14日(金)

13:00~14:30

場所 運交館 6F

出席者：岩城、大久保、岡部、萩原、小野寺、加藤（道）、
加藤（豊）、金子（惇）、金子（利）、神谷、小磯、須藤、
關、開口、ダニエルT・山田、丹野、東野、高永、中村、種
山、平野、松下、松田、松本、水田、宮川、持田、森田、
以上29名

1. 開会

(司会) 加藤 豊 幹事
第185回の定例会を開催致しましょ。例会式次第に沿って進めたいと思いますので
よろしくお願ひ申し上げます。

2. 会長挨拶

皆さん、こんにちは。会長になって第1回目の例会です。皆さんのご協力によりまして、楽しく充実し
た会にしたいと思っております。

本日、たくさん、盛りだくさんの書類がいっぱいきておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

3. ゲスト紹介

早速ですが、本日、山手ロータリーから幹事の比留川 勇さんに来ていただいておりますので、ご紹介
致します。

4. ビジター紹介

辻 七郎氏 (都合により欠席)

(紹介者 宮川氏)

5. 新人会員紹介

一色 宏氏 (都合により欠席)

(紹介者 宮川氏)

6. 誕生日お祝い品贈呈

關 尚記氏 (7/10)

小野寺 会員委員長

胃潰瘍で10日間入院していて、先月末に退院しました。
会員委員長の小野寺さんが出すときには、必ずはがき用の字が出るんです。その中に、紫陽花が
出ています。紫陽花の花はすごいんですよ。舊なんんですけど、僕はあまり好きじゃないです。紫陽
花の花は、朽ちても枯れても落ちないで、そのまま暮ねん。これは日本人の男の心に合わな
い言葉があります。「沙羅双樹の花の色」というのがあり、これは夏椿というんですけど、これも
同じように舊で落ちないです。これ、中身は分かりませんが、ありがとうございました。

東野 操氏 (7/16)

また、お誕生日が来てしまったんですけど、6月はとても忙しくて、私の一番上の姉が88歳を
迎えたので、米寿のお祝いをするということで、久々に自分の家の実家に帰ってまいりました。大
勢の生徒さんと一緒にお祝いをさせていただきました。12日の日に特養老人ホームに20年以
上行っていますが、開口さんの紹介でハワイアンの方達が懇親に来てくださいましたので、それ
に伺ってきました。

これからも、一生懸命ボランティアの方に、元気が出る限りご奉仕したいと思っております。こ
れからもよろしくお願ひします。

7. 会務報告

(1) 理事会協議および決定事項報告

1. 8月の定例会は休会（夏休み）とさせて頂きます。

2. 今後の例会場所の状況報告

6月の理事会で来年以降の例会、理事会の会議室確保について検討した結果、会議
室確保の基本的な考え方として常アカセスの良いことと固定化出来ることと出来れ
ば食事をとれるることとして、公共施設をピックアップしてみたが、問題点として使用
料は安いが抽選で決めるため、予約できる保証がなく固定的に利用できない
理事会当日、青木元会長から情報提供があった酒販会館については、5階にある研
修会場A・Bホール3時間で11,340円、Cホール3時間6,480円で容量に問題なし。開
内駅北口徒歩約1分（とりらうの入居ビル）
ただし、飲食不可。3か月前から予約可能。

酒販会館会議室について、残念ながら飲食不可だが、アクセスは最適、会議室の予
約は青木氏を通して依頼できる。他に、飲食可能でアクセスが良く固定的に利用で
きる施設がなければ、10月以降には来年1月以降の予約を依頼していきたい

(2) 各委員会報告

例会委員会

10月の移動例会について

理事会で千葉の佐原及び香取方面に決定しました。

日時：平成29年10月13日 金 8:00~18:00(1日構)

行先：千葉県香取市佐原（佐原及び香取 方面）

橋口 例会委員長

会員委員会

今後1年間よろしくお願ひ致します

小野寺 会員委員長

(3) 全日本プロバス協議会

1. 6月に平野会員のお方で、橋口プロバス俱楽部が発足した。

橋口プロバスから岩城、平野、森山、松下、須藤の5名が出席して承認をして
いただいた。

2. 来週、新潟にしばらくお休みしていたプロバス俱楽部の休眠が明けますので、森山
全日本幹事長に出席していただき、立川全日本副会長にも同席していただきました
6月、7月で全国で2つ増える上いうことで、大変心強い事です

9月、10月は色々あります、それはこの次の時にご報告いたします

(4) その他

アドレス提出及び今後の利用説明

会員への連絡手段として、携帯アドレス、gmail他アドレスを使用しているが、登録
されてない会員は関口会員までアドレスを提出して下さい。



9. 同好会活動報告と予定

にこにこサバゲー（萩原一氏）8/18（金）16:00～実施 NDJU-MARU 横木町駅前店
ボウリング同好会（持田一氏）7/26（水）15:00～実施 ラウンジ
サン横浜西口店
パソコン勉強会（須藤氏）

美会話勉強会（加藤豊氏）7/28（金）15:00～実施 東ビル7F
旅行会（保谷 氏）7月予定無し
カラオケ同好会（富永 氏）7/14（金）15:00～実施
ゴルフ同好会（鶴口 氏）7月予定無し
海山同好会（桶口 氏）7月予定無し

10. 事務局報告

(1) 福島プロバス俱楽部発足の件

6/20(火) 横浜崎陽軒前に集合して、攝島プロバス俱楽部発足のスポンサー俱楽部として、横濱プロバス俱楽部から岩城会長、森山全日本幹事長、平野、松下、須藤の5名が出席しました。全国で104番目の俱楽部となり、会長は根本一 Fukさん、名誉会長は会長のご主人様、幹事はマサヒロ先生、事務局は草薙京子さんです。

松下 亮路昌



第186回 9月例会

32名参加

13:00~14:30
場所 道交会館 6F

(司会) 加藤 豊 幹事(代理) 神谷 副幹事 13:00 例会前の 岐陽軒の特別弁当で歓談

1. 開会	(司会) 加藤 豊 幹事(代理) 神谷 副幹事 それでは、お食事が終わっているようなので、そろそろ第186回例会を始めさせていただきます。
2. 会長挨拶	萩原 信吾 会長 皆さん、こんにちは。陽気が涼しくなつたり、今日みたいに熱くなつたりして体調を崩す方が多くおりますが、皆さん、集まつていただきありがとうございます。 今日も職場が盛りたくさんなので、皆様のご協力をお願いします。
3. ゲスト紹介	(萩原会長より紹介) 、横浜山手ロータリーから社会奉仕委員長の小野寺委員長 皆さん、お世話になっております。横浜山手ロータリークラブで今年度、社会奉仕委員長を務めます小野寺二さいます。どうぞよろしくお願いいたします。 昨年度までは親睦委員長をやっておりましたので、お願ひを見ますと何人かの皆様とは、いろいろな飲み会等でお世話になります。また今年も引き続き横浜山手ロータリーは人数が少ないので時間のある限り、お邪魔したいと思いますので、是非ともよろしくお願いいたします。
引き継ぎグリーンプロバスクラブの寺尾会長をご紹介致します。(会長) (寺尾会長)	皆さん、こんにちは。グリーンプロバスクラブの会長を仰せつかっております寺尾です。 さて、ご案内通り、11月8日(水)真下6F C連絡協議会親睦交流会が行われます。 今年度、幹事クラブということで、あまり堅苦しくない会にしたいと考えております。
6. 誕生日会員の紹介	(進行) 小野寺 会員委員長 大久保 武氏 (9/1) 、 横口 健太郎氏 (9/1) 、 一色 実氏 (9/9) (欠席) 開口 萩原氏 (9/29) 、 (名誉会員 加藤 義一氏)
大久保 武氏 (9/1)	8/6の茨島の原爆、8/9長崎の原爆、8/15の終戦記念日に自宅で一分間の黙とうをしました。 来年は傘寿なりますので、親しい友人に顔写真をプレゼントしたいと思います。
横口 健太郎氏 (9/1)	息子や娘が誕生日を祝ってくれません。忘れずに誕生日をしてくれるのは、有難いことです。
開口 萩原 (9/29)	今年73歳になりました。まだひよっこですが、頑張りたいと思います。まだまだゴルフとか トライアスロンで頑張って行きます。
7. 会務報告	(進行) 横口 例会委員長 (1) 理事会協議および決定事項報告 1. 俱楽部公印作成の件 公印を作成し、事務局保管とした。 2. 福島プロバス俱楽部発足祝い金3万円寄贈の件 横浜プロバス俱楽部がスポンサー俱楽部として、3万円寄贈の件を理事会として了承し決定した。 3. 来年1月からの例会、理事会会場の件 例会(居酒屋よいよい閑内店)、理事会(東ビル)に決定した。
(2) 各委員会報告	各 委員長 例会委員会 横口 例会委員長 ■ここをクリック 午前8時 JR桜木町駅南改札(東口)前集合、午前8時15分出発 会費 12,000円 行程 大型サロンバスで香取神宮参拝、佐原大祭秋祭り見学等
会議室の確保について	例 会 居酒屋よいよい閑内店に決定した。(なお、運営状況確認必要) 理事会 東ビル会議室に決定した
会員委員会	小野寺 会員委員長 特にありません。
情報委員会	持田 情報委員長 ホームページ作成にあたり、開口会員に感謝申し上げます。
(3) 全日本プロバス協議会	(代理) 松下 事務局長 今日、全日本プロバス協議会役員の方が、九州または北海道から来てもらいたくて、次期全日本の役員選考のまた下打ち合わせのため吉賀さんはじめ、皆さんが来てもらいたいで打ち合わせをしておりますので、中村全日本会長、森山全日本幹事長は欠席でございます。 10月26~10月27に全日本プロバス協議会理事会で次期全日本の総会の日時、場所等が決定いたします。次期役員、今回山本村全日本会長と森山全日本幹事長は来年11月で任期満了となって役員を降りますので、その後どのようになるかも決定されます。 11月1~11月2に横浜プロバス俱楽部がスポンサー俱楽部となつております福島プロバス俱楽部の創立記念パーティがあります。



8. 会員放談

内山 昌俊氏（演題・無題）

昭和36年に横浜銀行に入行し出納係に配属となった。2年おきに市の指定金融機関が交代するシステムになっており、2年目に市の指定金融機関となり市のお金が10億円ほど入ってきて預金が増えたら、当時の次長が「成績が良くなりました。」という話しをされた。そこで、これは公金が増えただけですよと、私が支店の職場会議の時に話をしたら上から睨まれて、ずっと、係替えは無かった。

ありがとうございました。

9. 同好会活動報告書

海山同好会（樋口一氏）

(續) 五卷 緯合目錄

9月28日(木) 横浜市立大学前店 22名参加

8月休会，9月调整并

9月22日(金) 15:00~実施 実ビル7F

現在、議立をやつているのと併行して年内、近場で反省会を開催して予定
9.8(金) 例会終了後実施
9.11(月) ⇒ 9.12(火) 城山内、土日一昼夜2名参加

終了後、夏永正助監督に面談。題名、撮影地等の問題

終了後、當水氏別邸に移り、翌日是れを終了する。今集はこの間の記録である。

（以下に間諺、さるよ、片山下さん、須藤さんに頼ります）

10. 事務局報

会員の出欠報告

一色 氏(都合により欠席) 平山 氏(海外出張) 仕 氏(体調不良) 水田 氏(体調不良)
加藤 明 氏(家族旅行) 鈴木 氏(海外出張) ダニエル T. 山田(仕事の急用)
出川 氏(金曜日ノリバス協議会運営会の下町と会わむ)

青木 氏のお話

この度はご心配をいただきまして誠にありがとうございました

私は手術で肺切っておりますが、今回9回目の入院で突然性間質性肺炎といふ呼吸が出来なくなる病氣です。これから一日一日を大事にして下さい。



11 月の歌

「故鄉」

会员专享会员



1.2. 閉会の言葉

来月は移動例会です。11,12月はここでやりますので、よろしくお願ひします。
今日はご苦労様でした。以上

2017年 7-8月 同好会報告

第23回ボウリング同好会報告

7月26日(水) 第23回ボウリング同好会をラウンドワン横浜西口店で開催した。今回は、5名(金子、富永、樋口、保谷、持田)の参加者で、定刻前には全員が集まり4階の競技会場に移動し競技に入った。1ゲーム目はスコアが低調で155点を出した金子さんが、2ゲーム目に追い上げた持田を6点差の258点でからくも、逃げ切った。

終了後、近くの居酒屋に場所を移して、懇親会を開き親睦を深めた。

(持田 久次記)



第24回ボウリング同好会報告

8月23日(水) 第24回ボウリング同好会を、ラウンドワン横浜西口店で開催した。当日は夏休み最後の週のため受付は、利用客でごった返していた。スタート時間の3時になつても順番が回つてこなかった。20分遅れでやっと名前が呼ばれて競技者(金子(利)、富永、保谷、持田)4名は、4階の競技会場へ移動した。そこでお待ちの見学者の宮川さんと合流した。

1ゲーム目は全員低調で、2ゲーム目に175点を出した金子さんがゲームトータル293点で優勝した。終了後、近くの居酒屋で反省会を兼ねて、親睦を深めた。

世話人 持田 久次



第16回にこにこサロン報告

第16回にこにこサロンが、8月18日(金)午後4時から、「NIJYU-MARU横木町駅前支店」で22名の参加を得て開催されました。今回、趣向を変え、樋口例会委員長推薦の会場で実施しましたが、狭い会場に参加者ギュウ詰めで、大いに親睦な交流が出来ました(岩城前会長ははみ出てしまい、失礼しました)。

飲み放題コースで、ビールを1ダースも飲んだ猛者もいましたが、18時はお開きとなり、まだ飲み足りないメンバーは2次会へ、歌いたい方はカラオケへそれぞれ行かれました。(お店のスタッフも我々メンバーのパワーに驚いていました。)

紹介いただいた樋口委員長に感謝いたします。(文責:萩原)



小野寺あい子さんの「特別寄稿」を掲載いたします。(よこはまプロバス通信 2017年10月号)

特別寄稿 「ふるさとの山河なつかし 鎮魂の八月」

平成29年8月26日 小野寺あい子

庄内平野の稻田は、風が吹くたびにビロードのような光沢で波打っていました。このうねりが、収穫時に黄金の稲穂に生育して大豊作へと繋がっていくのであります。その向こうには、ローカル線の二両編成がのどかに走り、鳥海山の雄姿を仰ぎ最上川がまんまと豊かな水量で流れていきました。森も畠も丘陵も、どこまでへもなつかしい風景が広がっていました。都会の喧騒を離れて今、此処へ立ち、静かに帳を下す一刻を、私は息をひそめてじいっと見つめました。

山形県庄内地方の生家へ、祖先の墓参に赴きました。何よりも先ずは手を清め、神仏を崇め奉る風土なので、身繕いして仏間にに入りました。天女の舞を彫刻した仏壇に目を見張り、座敷にはお盆の棚が仕つらえられて、何代も続いた家系図を中央に、茄子やきゅうりの牛馬が脇を固め、蓮の大葉に三種の餅が供えられ、土蔵からこの行事の為だけに作用される鉄の大花瓶に仏花が溢れんばかりであります。周りにお供え物が山と積まれ、豪華絢爛に飾られたのは、私の父の五十回忌と母の三十七回忌の法要を、皆が集まり易い盆に行う為であると耳打ちされました。読経がゆらめく線香にのって、黄泉の地底から聞こえる錯覚に陥り、私は俗世から入れ替わる瞬間を思いました。両親や早世した弟を弔い瞑目していると、生と死の別れ目は一体どこが境界線になるのだろう、人はいまのとき、何を思うのか、うつし世の生ある身を離れて、本当はどこへ行ってしまうのか、西方浄土、涅槃絵、地獄絵図など仏の図画が頭の中でグルグル回り、しかし、これらは単なる想像図ではないのか、くりかえし考えに耽り、到達するのが普遍なる問題であることに行き着くのでありました。

翌日、母屋から裏側へ行って見ると、雑木林は当時うっそうと昼なお暗い神聖な冷氣満つる場所でしたが、もう大部分が伐採されて、木漏れ日が縦横に差し込んでいました。奥に祠が祀ってあるので、子どもの頃祖母やおみねが供え膳を運ぶのに手伝いをしたものであります。或る朝、祠へ行く道を通せんぼするように白い蛇がかま首をもたげているのに遭遇し、祠に住んでいると聞かされていたので、蛇が出迎えていると朝から縁起が良いのうと祖母が上機嫌だったことが思い出されます。

四季折々の行事を守り、伝承していくと懸命であり、今流に云えばボランティア活動を、婦人会の擣を掛けて村民の為に率先垂範した祖母がありました。

(一部削愛いたします。 編集委員)

帰省の目的のもう一つに、実は高校生の頃、私たちは庄内おばこ三人娘に選出されたことがありました。かすりのモンペにハンタコタンナをつけ、演技指導までされて、刈り入れの田んぼに立たされ、婦人誌の撮影部隊が、豊作をよろこぶ庄内おばことして紹介された忘れぬ想い出がございます。千代さんはすでに世を去り、のり子さんは日本海病院に入院加療中とのことで、再会の願いは叶わず残念至極でございました。純粋無垢な三者三様の人生航路は、流さるる石の如く、その何年か後に、私にも過酷な試練が待ち受けていたとは知る由もなく、運命とは何と非情でありましょうか。

そして、鮮明に私の目に焼き付いている八月十五日の玉音放送に、隣組の大人たちが集まって来て、いっせいに骨に突っ伏して慟哭された姿がありました。

毎年この日は母の里へつれられて行っていましたので中止になった悲しさで泣きじやくる子どもたちを、祖母はかわるがわる抱きしめてなだめてくれるのでありました。

祖母は実に愛情深い人で、路傍の石仏や道祖神、山の神、田の神、水神様に手を合わせ、ご先祖様のお陰と云って感謝する心をどの子にも諭し教えたのでありました。

死に逝くとき、子どもたちのおやつの用意をしなければと言い残し、母に頼んだよ！と別れを告げたと折に触れて聞かされたのでございます。やさしかった祖母へは何十年たつても忘れず追慕し、それらの心情は私にも教訓として残され、ゆかりある人々へ、そして孫やひ孫へ接するとき、心がけている決意でございます。

こうして一週間程を、緑いや濃きふるさとで過ごし、私は横浜に戻ると、みずみずしい感性に一段と磨きがかかるかのように思いました。

慈愛深き者たちよ！

心あつき者たちよ！

充実した滞在をありがとう、我が人生をふりかえり、お盆故に亡き人たちに、もう一度まみえることが出来ればと墓前にぬかずき何度呼びかけたことでしょう。

綴りながら、過去と現実が交錯し合い涙がにじみました。

さて、横浜のプロバスの皆々様、旧盆をいかがお過ごしになられましたか。それぞれのふるさとへ思いを馳せ、ご先祖供養をなさいましたり、ご家族との交流を大切にし、或いはご旅行など楽しまれたことでございましょう。

私は今回の帰省によって、同窓生より、あの人もこの人もこの世に居ないことを知られ、あまねく誰の上にも、やがて永遠の別れが訪れる事を察知し覺悟を決めているので、盆に我が身を見つめ直すことは意義深いと更に反芻いたしました。

プロバスの皆様を思い浮かべると、私にもいつ異変が起きなくもないと考えてじっとしていられなくなりました。死すれば話すことも伝えたいことも感謝の気持ちも届けられず、プロバスに在籍させて頂いた密度の濃さに、何らかの形で私の意思を表すべきと考えました。特にお誘いを受けました岩城孝子様に心よりお礼申し上げ身辺雑感の記を綴りました。そして、郷土の焼菓子、酒田むすめを皆様にご用意させていただきましたのでどうぞお召し上がり下さいませ。

プロバスの定例会、移動例会は、私にとっていつしか心の拠り所となり、高い目標を掲げるので、老いやく頭脳が再度活気を呈するように元気を取り戻している日々でございます。至らぬ点も多くございますが、ご指導ご教示をたまわりますようお願い申し上げて結びと致します。 ごきげんよう。

- -